

うさぎ組・ひつじ組・ぞう組

聖和乳幼児保育センター

あけましておめでとうございます。新年を迎え、うさぎ組での生活も残り3か月となりました。先月は、アドベントカレンダーに毎日飾りを付けることを楽しみに過ごし、少しずつ増えていく飾りに期待を膨らませながらクリスマスまでの日々を待ち望んでいました。聖歌隊として参加したペーパージェント礼拝では、少しドキドキしながらもさんびかを一生懸命に歌い、喜びを表現していた子どもたちでした。ぞう組のお兄さんお姉さんの姿に憧れを持ち、「私は天使をやりたいな～」「僕は星！」など思い思いで伝え合い、ペーパージェントごっこでは、それぞれが表現を楽しむ姿が見られました。クリスマス祝会では、「サンタ運びゲーム」や「サンタとトナカイ鬼ごっこ」などクリスマスにちなんだゲームで盛り上がり、29名全員で楽しい時間を過ごすことができました。

今月は凧揚げやかるた、こま回し、すごろくなどのお正月遊びを楽しめます。友だち同士での関わりを楽しみ、深めながらのびのびと過ごしていきたいと思います。また、これからクラスでは絵本の世界を楽しみながら、劇遊びに取り組んでいきます。役になりきって動いたり、言葉や仕草で表現したりする中で、友だちと一緒に力を合わせて作り上げたり、取り組んだりする楽しさを感じてみたいと思います。



新しい年を迎える中にも冬らしさを感じる季節となりました。ひつじ組のみんなと一緒に過ごせる時間も、いよいよ残り3か月となりました。ぞう組のクリスマスペーパージェントを見た子どもたちは、「かっこよかったね」「すごかったね」と目を輝かせながら話していました。ぞう組への憧れの気持ちがさらに膨らみ、“次は自分たち”と、進級への期待も感じられるようになってきています。

1月は、お正月ならではの遊びを楽しんでいきます。凧揚げやかるた、コマ回し、すごろくなどを通して、友だちと声をかけ合ったり、順番を待ったりしながら遊ぶ姿が見られそうです。うまくいった時の嬉しさや、思うようにならない時の気持ちも大切にしながら、友だちとの関わりを深めていけたらと思っています。

また、物語の世界を楽しむ活動にも取り組みます。みんなでイメージを共有しながら役になりきって演じてみたり、「この時、どんな気持ちかな」と考えたりしながら、劇遊びを楽しみたいと考えています。一人ひとりが表現する楽しさや、友だちと一緒に作り上げる面白さを感じられる時間を大切にしていきたいと思います。

寒い日が続きますから体調に気をつけながら、ひつじ組での残りの毎日を大切に過ごしていきたいです。本年もどうぞよろしくお願いします。



あけましておめでとうございます。新しい年を迎える中でもう組での生活も残すところ3か月となりました。ペーパージェント礼拝では、クリスマスの出来事をたくさんの人々に伝える喜びを感じながら過ごしていた子どもたちです。日々の取り組みの中で、うまくいかないことや、どうしたらいいのだろうと立ち止まる姿もありましたが、友だちとの繋がりを大切にする中で、お互いの良いところや頑張っている姿を認め合い、励まし合いながら過ごす姿に、成長を感じました。

また、4か月かけて準備した「へんてこもりゆうえんち」では、異年齢の友だちを招いて一緒に楽しみました。同年代の友だちとはまた違った姿に、「こういう時、どうしたらいいのだろう？」と戸惑いながらも相手の気持ちに寄り添いながら一緒に遊ぼうとする姿が多く見られました。卒園までの残りの時間も、今しかない友だちとの関わりを大切にしながら過ごしていきたいと思います。

今月は、お正月遊びを中心に楽しんでいきたいと考えています。凧制作やカルタ、すごろくやぼうずめくり等、日本の伝統的な遊びに触れ、その由来やこの季節ならではの遊びや楽しみ方を知り、挑戦していきたいと思います。また、劇遊びでは、みんなの大好きな物語の世界を、音楽に合わせて表現したり、動きと一緒に考えたり、必要な道具を準備したりしながらみんなと一緒に作り上げていく楽しさを感じられるように進めていきたいと思っています。どのような劇になるのか、楽しみにしていてくださいね。



お当番活動を張り

切っている子どもたち。

給食やおやつを食べ終えると「そうじする？」と意欲的に聞いてくれます。ある日、床掃除をお願いしようと保育者が「お当番さん！お掃除お願い～」と声をかけたのが子どもたちに届いておらず、もう一度伝えようとしている…

Aちゃん「お当番さん！お掃除だよ！」と元気な声で呼びかけてくれ、グループの友だちが集まってきました！待ってました！というように掃除を始めてくれる姿がとても頼もしかったです。

11月、ひつじ組に

ヒヤシンスが来てくれました。

日々成長を見守っている子どもたちは、ヒヤシンスに声をかけると元気に大きくなってくれるという思いで毎日声をかけています。

「ヒヤシンスちゃんげんき？」

「今日も、くらげみたいになってるね！」
「毎日おおきくなつてすごいね！」
「明日も元気にしてね」などなど…

ヒヤシンスに前向きな素敵なお言葉をかけようとしている子どもたちの優しさにいつも元気をもらっています。

お店屋さんごっこ

準備をしていたある日のことです。創作意欲が湧き、どんどん事前の打ち合わせがないメニューを開発し始めたフードコート係さんでした。

保育者「このジュースの中に、まるぼが入っているの？なんだか今まで見たことないジュースだね。」

Aちゃん「そりゃそうだよ。へんてこもりなんだから、へんてこなジュースがあるでしょ！それがいいところでしょ！」

思わず、確かに、この世界だとあり得ると思ったと同時に、すっかりこの世界での遊びが板についてきているぞう組です。